

関節リウマチで生物学的製剤の投与を受けておられる患者の皆様へ

関節リウマチ治療における生物製剤使用実態調査へのご協力をお願い

近年、生物学的製剤の進歩により関節リウマチの予後の大幅な改善が期待されていますが、一方で日和見感染などの問題もあります。しかしながら各医療機関における症例数は一部の施設を除き限られており、宮崎県における生物学的製剤の使用にともなう医療の状況についての情報は多くないのが現状です。

このため、宮崎県における関節リウマチ患者への生物学的製剤使用状況について調査し、その結果を医療機関に還元することによって、より良い治療法を探求することを目的として、宮崎県における関節リウマチ患者での生物学的製剤使用実態の調査研究会『宮崎県関節リウマチ生物学的製剤使用実態調査研究会』が組織されました。

当施設は研究会の趣旨に賛同し、調査研究に協力しております。

- 1) 患者さんの関節リウマチに対する生物製剤使用治療の現状を研究会に報告します。これは今後年1回程度行われる予定です。多数の施設からの調査票について宮崎大学の事務局で統計処理を行い、その情報を総合して、今後の診療に役立てます。
- 2) このとき患者さんのお名前などの個人が特定できる情報は含まれません。
- 3) 学問的に有用な結果が得られた場合は学会などに報告することがありますが、この場合も個人が特定される情報はふくまれません。
- 4) ご自分の診療内容を研究に使ってほしくないご希望がある場合は遠慮なくお申し出ください。診療上の不利益を受けることなく、調査対象から除かれます。
- 5) 本研究の研究費は宮崎大学整形外科・膠原病感染症内科において負担し、患者さんの負担はありません。
- 6) そのほかご不明の点がある場合は遠慮なく主治医か下記の研究会事務局へお尋ねください。

宮崎県関節リウマチ生物学的製剤研究会

研究代表者：

宮崎大学医学部 整形外科 濱田浩朗

宮崎大学医学部 膠原病感染症内科 梅北邦彦

事務局代表：梅北邦彦

宮崎大学医学部 内科学講座 免疫感染病態学分野

〒889-1692 宮崎県宮崎郡清武町木原 5200

電話：0985-85-7284（直通）

Fax：0985-85-4709（直通）